

日本共産党松江市委員会機関紙

新しい松江

発行 日本共産党松江市委員会・松江市袖師町3-6 電話24-2456

行き詰まり疑惑隠し解散 自民党政治を終わらせよう 原発NO 平和くらし最優先へ



横田次長へ申入書を手渡す尾村県議ら

中海産サルボウ貝の貝毒発生問題 事業者支援を求め県へ申し入れ 県議団 たちばなふみ市議ら

中海産の赤貝（サルボウ貝）を巡り、昨年12月10日の検査で下痢性貝毒の値が規制値を下回り、昨年12月10日の検査で下痢性貝毒の値が規制値を

上回り、島根県は中海漁協に出荷自粛を要請しました。今年1月7日に解除されたものの、16日の検査で規制値を超える下痢性貝毒が再び検出され、県が出荷の自主規制を要請した問題を受け、日本共産党島根県議団（尾村利成団長）、党県副委員長衆院島根1区候補、松江市議団の、たちばなふみ市長、向田聡・安来市議は21日、県にサルボウ貝の生産量の拡大や水産資源の維持・回復に向けた施策を強力にすすめるよう申し入れました。

党県議団らは「これを機に漁師をやめるとの声もある」と紹介し、漁業者の希望とエールを届けてほしいと強調。▽貝毒発生の原因究明▽漁業者の要望・意見を聞き、影響を受けた漁業者へのあらゆる経営支援▽豊かな汽水域の復興、中海の漁業振興予算の大幅拡充―など5項目を要望しました。たちばな市議は地元八束町の漁業者の実態を伝え「この時期に販売できなかったのは本当に痛手、支援拡充を」と訴えました。

県農林水産部の横田幸男次長は「緊急融資など事業継続に向けての支援を検討している。漁業者の要望をしっかりと聞きます」と応じました。

松江市議会2月定例会日程のご案内

月	日	曜	会議名
2	25	水	本会議（提案説明）
3	3	火	一般質問（会派代表）
	4	水	一般質問（個人質問）
	5	木	一般質問（個人質問）、委員会付託
	9	月	予算委員会
	10	火	総務委員会、予算分科会
	11	水	総務委員会、予算分科会
	12	木	教育民生委員会、予算分科会
	13	金	教育民生委員会、予算分科会
	16	月	経済委員会、予算分科会
	17	火	経済委員会、予算分科会 建設環境委員会現地視察
	18	水	建設環境委員会、予算分科会
	19	木	建設環境委員会、予算分科会
	24	火	予算委員会（報告、討論、採決）
	26	木	本会議（委員長報告、討論・採決）



訴える尾村としなり県議、松江市議団

たことを受け、日本共産党県副委員長・衆院島根1区候補は、尾村利成県議、たちばなふみ、佐野みどり、樋野伸一各松江市議と、市内の商店街前で宣伝しました。

衆院島根1区候補・党県副委員長は「大株主・大企業応援、アメリカいいなりの自民党政治では暮らしは良くならない」と批判。「危険な原発を推進、大軍拡をすすめる政治を変えよう。日本国憲法を真ん中に、共同の力で政治を変える日本共産党を伸ばしてください」と呼びかけました。



日本共産党

新しい政党ポスターさっそく貼りだし 掲示させて戴ける場所も募集しています

日本共産党の政党ポスターが新しくなりました。「くらし、平和、人権ブレずにはたらく」と、104年国民が主人公の政治をめざしてがんばる党の姿を示しています。今全国でこのポスターの張り出しをすすめています。市内各地で張り出していますが、松江市内中心街などでは、張り出し場所が不足しています。

ブロック塀や空き地など、また張り出してよい壁など、支持者の皆さんや「しんぶん赤旗」の読者のみなさんへ、ポスターの掲示場所のご協力をお願いしています。地区委員会や、もよりの黨員までご連絡いただくと喜びます。